

関係住民からの意見聴取結果

平成22年1月14日

中国地方整備局

斐伊川水系河川整備計画に関するアンケート調査結果の概要

項目	アンケート回答数：2,521 通																						
治水	<p>洪水や高潮に対して安全であると思うか(回答数2,521)</p> <table border="1"> <tr><td>安全だと思う</td><td>35%</td></tr> <tr><td>どちらかといえば安全</td><td></td></tr> <tr><td>どちらかといえば不安</td><td>60%</td></tr> <tr><td>不安である</td><td></td></tr> <tr><td>わからない・未記入</td><td></td></tr> </table>	安全だと思う	35%	どちらかといえば安全		どちらかといえば不安	60%	不安である		わからない・未記入		<p>なぜ不安に思うか(複数回答あり)</p> <table border="1"> <tr><td>過去浸水被害経験等</td><td>~900</td></tr> <tr><td>豪雨災害の増加</td><td>~850</td></tr> <tr><td>堤防が低い</td><td>~400</td></tr> <tr><td>河川内の樹木や砂堆積</td><td>~350</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~150</td></tr> </table>	過去浸水被害経験等	~900	豪雨災害の増加	~850	堤防が低い	~400	河川内の樹木や砂堆積	~350	その他	~150	<p><アンケート結果> 全体において「不安」もしくは「どちらかといえば不安」と答えた人が60%。 不安とする理由は、「過去の浸水被害の経験」や「豪雨災害が増加」と答えた人が多数を占める。</p> <p><自由回答の主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> 治水工事を早く完了して、洪水からの不安をなくして欲しい。 浸水を経験したので、早く大橋川の改修を進めて欲しい。 当面は、ダムと放水路でひとまず様子を見た方がよい。無駄な工事は税金が失われる。大橋川拡幅中止。 中海の高潮対策を早急に実施してほしい。 堤防を高くする、強化するなど、堤防の安全度を上げてほしい。 景観、環境、漁業に配慮し、事業を進めて欲しい。 今後のゲリラ豪雨などが心配。
安全だと思う	35%																						
どちらかといえば安全																							
どちらかといえば不安	60%																						
不安である																							
わからない・未記入																							
過去浸水被害経験等	~900																						
豪雨災害の増加	~850																						
堤防が低い	~400																						
河川内の樹木や砂堆積	~350																						
その他	~150																						
利水	<p>水道用水・農業用水の安定利用に不安があるか(回答数2,521)</p> <table border="1"> <tr><td>不安はない</td><td>58%</td></tr> <tr><td>どちらかといえば不安はない</td><td></td></tr> <tr><td>どちらかといえば不安</td><td>32%</td></tr> <tr><td>不安である</td><td></td></tr> <tr><td>わからない・未記入</td><td></td></tr> </table>	不安はない	58%	どちらかといえば不安はない		どちらかといえば不安	32%	不安である		わからない・未記入		<p>なぜ不安に思うか(複数回答あり)</p> <table border="1"> <tr><td>取水制限・断水の経験</td><td>~450</td></tr> <tr><td>気候変動による雨量減少</td><td>~400</td></tr> <tr><td>貯水施設が少ない</td><td>~250</td></tr> <tr><td>川底変動により取水しづらい</td><td>~200</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~100</td></tr> </table>	取水制限・断水の経験	~450	気候変動による雨量減少	~400	貯水施設が少ない	~250	川底変動により取水しづらい	~200	その他	~100	<p><アンケート結果> 全体において「不安はない」もしくは「どちらかといえば不安はない」と答えた人が58%。 不安とする理由は、「取水制限・断水の経験」や「気候変動による雨量減少」と答えた人が多数を占める。</p> <p><自由回答の主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> 取水箇所の河床が下がり、取水が難しくなっている。 斐伊川の水を増やして欲しい。 地球温暖化による機構の変化に関連した水不足を懸念。
不安はない	58%																						
どちらかといえば不安はない																							
どちらかといえば不安	32%																						
不安である																							
わからない・未記入																							
取水制限・断水の経験	~450																						
気候変動による雨量減少	~400																						
貯水施設が少ない	~250																						
川底変動により取水しづらい	~200																						
その他	~100																						
環境	<p>自然環境や景観に対して満足しているか(回答数2,521)</p> <table border="1"> <tr><td>満足している</td><td>44%</td></tr> <tr><td>どちらかといえば満足</td><td></td></tr> <tr><td>どちらかといえば不満</td><td>52%</td></tr> <tr><td>不満である</td><td></td></tr> <tr><td>わからない・未記入</td><td></td></tr> </table>	満足している	44%	どちらかといえば満足		どちらかといえば不満	52%	不満である		わからない・未記入		<p>なぜ不満だと感じるか(複数回答あり)</p> <table border="1"> <tr><td>コンクリートが多く、自然が感じられない</td><td>~600</td></tr> <tr><td>魚・鳥など生き物が少ない</td><td>~550</td></tr> <tr><td>ゴミが多く、景観を損ねている</td><td>~500</td></tr> <tr><td>まち並みとの調和が感じられない</td><td>~350</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~200</td></tr> </table>	コンクリートが多く、自然が感じられない	~600	魚・鳥など生き物が少ない	~550	ゴミが多く、景観を損ねている	~500	まち並みとの調和が感じられない	~350	その他	~200	<p><アンケート結果> 全体において「不満」もしくは「どちらかといえば不満」と答えた人が52%。 不満とする理由は、「ゴミが多く景観を損ねている」「コンクリートが多く自然が感じられない」「魚・鳥など生き物が少ない」と答えた人が多数を占める。</p> <p><自由回答の主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> 自然な水辺を再生して欲しい。 自然環境の保全に配慮して欲しい。 工事による湖の環境悪化を懸念。水質改善を考慮した整備を。 コンクリート護岸ではなく、自然の石垣、土堤などにして欲しい。 宍道湖、大橋川の現在の景観を大事にして欲しい。歴史を大事にした治水を。 漁業への影響が心配。
満足している	44%																						
どちらかといえば満足																							
どちらかといえば不満	52%																						
不満である																							
わからない・未記入																							
コンクリートが多く、自然が感じられない	~600																						
魚・鳥など生き物が少ない	~550																						
ゴミが多く、景観を損ねている	~500																						
まち並みとの調和が感じられない	~350																						
その他	~200																						
水質	<p>水質に対して満足しているか(回答数2,521)</p> <table border="1"> <tr><td>満足している</td><td>36%</td></tr> <tr><td>どちらかといえば満足</td><td></td></tr> <tr><td>どちらかといえば不満</td><td>59%</td></tr> <tr><td>不満である</td><td></td></tr> <tr><td>わからない・未記入</td><td></td></tr> </table>	満足している	36%	どちらかといえば満足		どちらかといえば不満	59%	不満である		わからない・未記入		<p>なぜ不満だと感じるか(複数回答あり)</p> <table border="1"> <tr><td>水がにごっていると感じる</td><td>~1000</td></tr> <tr><td>ゴミや魚の死骸等が多いと感じる</td><td>~850</td></tr> <tr><td>いやなおいを感じる</td><td>~450</td></tr> <tr><td>赤潮・アオコが多く発生している</td><td>~350</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~150</td></tr> </table>	水がにごっていると感じる	~1000	ゴミや魚の死骸等が多いと感じる	~850	いやなおいを感じる	~450	赤潮・アオコが多く発生している	~350	その他	~150	<p><アンケート結果> 全体において「不満」もしくは「どちらかといえば不満」と答えた人が59%。 不満とする理由は、「水がにごっていると感じる」「ゴミや魚の死骸が多いと感じる」と答えた人が多数を占める。</p> <p><自由回答の主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> 水質を改善して欲しい。異臭がする。 きれいな川をそのまま維持して欲しい。 ヘドロをとって欲しい。覆砂して欲しい。葦を活用して水質浄化をして欲しい。 昔のように、川で泳げる環境にして欲しい。 下水道等の整備をして欲しい。 中海の海水の流れをよくして欲しい。
満足している	36%																						
どちらかといえば満足																							
どちらかといえば不満	59%																						
不満である																							
わからない・未記入																							
水がにごっていると感じる	~1000																						
ゴミや魚の死骸等が多いと感じる	~850																						
いやなおいを感じる	~450																						
赤潮・アオコが多く発生している	~350																						
その他	~150																						
河川利用	<p>川や湖の利用のしやすさに対して満足しているか(回答数2,521)</p> <table border="1"> <tr><td>満足している</td><td>35%</td></tr> <tr><td>どちらかといえば満足</td><td></td></tr> <tr><td>どちらかといえば不満</td><td>51%</td></tr> <tr><td>不満である</td><td></td></tr> <tr><td>わからない・未記入</td><td></td></tr> </table>	満足している	35%	どちらかといえば満足		どちらかといえば不満	51%	不満である		わからない・未記入		<p>なぜ不満だと感じるか(複数回答あり)</p> <table border="1"> <tr><td>水辺に近づきにくい</td><td>~700</td></tr> <tr><td>遊ぶことが危険だと感じる</td><td>~550</td></tr> <tr><td>人工的で自然が感じられない</td><td>~450</td></tr> <tr><td>水質が悪いので近づきたくない</td><td>~400</td></tr> <tr><td>その他</td><td>~150</td></tr> </table>	水辺に近づきにくい	~700	遊ぶことが危険だと感じる	~550	人工的で自然が感じられない	~450	水質が悪いので近づきたくない	~400	その他	~150	<p><アンケート結果> 全体において「不満」もしくは「どちらかといえば不満」と答えた人が51%。 不満とする理由は、「水辺に近づきにくい」「水質が悪いので近づきたくない」と答えた人が多数を占める。</p> <p><自由回答の主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> 安全に遊べる空間を作って欲しい。子供たちと遊べる環境をつくって欲しい。河川敷の有効利用を推進して欲しい。 水辺に気軽に近づけるようにして欲しい。どこから斐伊川に入ったらよいか分からない。 もっと水と親しめる環境を整えて欲しい。 公園、ベンチ、あづまやなどを整備して欲しい。 サイクリングロードを整備して欲しい。安全に散歩できるように整備して欲しい。
満足している	35%																						
どちらかといえば満足																							
どちらかといえば不満	51%																						
不満である																							
わからない・未記入																							
水辺に近づきにくい	~700																						
遊ぶことが危険だと感じる	~550																						
人工的で自然が感じられない	~450																						
水質が悪いので近づきたくない	~400																						
その他	~150																						

斐伊川住民意見発表会の概要

■ 開催状況

開催都市	会場	開催日時	出席委員	発表者数
松江	松江テルサ4F大会議室	平成21年10月2日(金) 18:30~20:00	浅田委員 飯野委員	6
出雲	出雲商工会館6F大ホール	平成21年10月3日(土) 13:30~14:30	—	3
米子	鳥取県西部総合事務所講堂	平成21年10月4日(日) 13:30~14:30	松見委員	2

■ ご意見の概要

会場	発表番号	ご意見の概要
松江	発表者1	洪水は、コントロールしてもっとエネルギーとして利用すべき。 上流の人間の立場からすれば、3点セットは必要不可欠。 皆が幸せになるような整備を。
	発表者2	葦を植えているが、竹筒で植えても根が横に伸びずだめ。また、葦の生育のためには、葦に必要な養分を吸い取る木の伐採が必要。 シジミは、取り尽くして別の場所に移動しているやり方では、資源が枯渇する。禁漁区域を設け、そこに葦を生やすべき。 免許センター前のテラポットはいいが、コンクリートの護岸はよくない。
	発表者3	S47とH18の洪水で浸水被害を受けた。 H18の洪水では、家の前を通る車が引き起こす波の影響が大きかったが、通行規制が遅れ被害が増大した。 一人暮らしのお年寄りの畳を上げて回った。こういう思いは二度とほしくない。 旭地区には病院・消防署が無い。地震災害時の火災時には心配である。大橋と新大橋は耐震をほどこした橋梁をかけて欲しい。 大橋川の改修、耐震を施した橋の架け替えや内水対策を実施して欲しい。
	発表者4	B/Cをごまかしている。47洪水の被害額に比べ、便益が過大。 江戸時代から松江大橋は日本12景の一つであった。景観を守っていくことが大事。 宍道湖は自然の巨大なダム。大橋川拡幅はそれを破壊する行為。 まちづくり計画は最終形をもとに議論してきた。ここにきて段階的な整備というのは詐欺。
	発表者5	大橋川拡幅について一軒一軒、住民の意見を聞いた。住民の意見は、補償金ができればよい、後は、町がどうなろうとしたことではないという意見が多かった。治水のことはひとつも考えていない人が多い 先人の松江の治水は、宍道湖を天然のダムと考え、大橋川の飲み口を狭め、佐陀川を開削した。大橋川拡幅はこれに逆行する愚行。 47洪水の原因は宍道湖の埋め立て。 内水対策を推進する松江市長の方針はよい。
	発表者6	地域住民の安全・安心を真っ先に考え、そのため必要な工事であれば速やかに実施して欲しい。 しかし、環境に悪いコンクリートの堤防は反対である。町の景観、環境にも配慮し、後世の人たちに胸を張れるものを。 松江市内は低湿地帯が多いので、内水対策が急務。 国は情報発信すべきであるし、住民も勉強し、国と対等に話せるぐらいになる必要。 治水対策は一番大切であるが、現在の知識と技術で計画を見直し、必要であれば実施して欲しい。
出雲	発表者1	ゴビウスの付近に大きな排水機場があるが、遠足の子供もおり、危険なので注意が必要。 木の橋である島村橋は、洪水が起こるとたびたび冠水して中学校の子供が通れなくなり、下の灘橋あるいは上の瑞穂大橋を通らざるを得ない。島村橋を永久橋にできないか。 斐伊川堤防はサイクリングコース、ジョギングコースになっているが、堤防、河川は相変わらずポイ捨てが多い。周辺住民も時々ゴミ拾いをしているが、何とかして欲しい。 河川や堤防は、自然の宝。大切にされたい。
	発表者2	尾原ダムがもうすぐできるが、ダムの管理に不安が残る。ダムから大量の放流がある場合には、下流住民への周知の方法を考えて欲しい。 河川の改修では多自然型改修に力を入れてもらいたい。三面張りやビューム管。これでは環境はダメ。昔のように自然がたくさんある川にして欲しい。
	発表者3	請川の改修を行ってきたお陰で、少々の雨では洪水しなくなってきた。水の流れもよくなり、国土交通省、鳥根県の尽力によって完成し、感謝。しかし、川下へ流すナマズ尾ができていないので実現して欲しい。 水が集中するところでは、橋門を閉めるとため池状態になるとことがある。機械的に排水できるようお願い。 三刀屋川が斐伊川に合流した部分から左岸側は、斐伊川で一番狭いと思っている。泥が堆積して大きな島ができています。水位低下のため、これを取り除いて欲しい。
米子	発表者1	干拓工事によって水位が上昇し、農地被害が出ている。 漁師の方への聞き取り結果でも、本庄工区の干拓堤防により、中浦水門1本からの潮の出入りになったが、水路が1本だけだから潮が入るには入るけれども、今度は出ていく時間になってから境水道から出ようとしてもまた込み潮で入り、水位が下がらないと言っている。 鳥根大学の先生も、大橋川の水の流れと潮の上がるルートが昔と変わった。昔は、宍道湖からの表流水の3割以上が本庄の方を通過して流れていたと言われている。 H18洪水で、中海のアサリが大量に死んだが、本庄工区の中は生存率が高い。洪水が全部中海の方に流れていて、大海崎の方には流れていないことの裏付け。 大橋川の洪水を境水道に流すためには、大御崎・森山・馬渡堤防の堤防開削が必要であると、このことをぜひ河川整備計画の中にやっぱり入れて欲しい。 新潟大学の先生は、ダム、放水路完成後には、宍道湖水位はHP+2.5mに抑えられるから、大橋川は様子を見たらどうかと述べている。まず、大橋川沿岸の堤防整備や内水対策を行い、拡幅についてダムや放水路の効果を確認しながら改めて検討する方がよいのではないかと。
	発表者2	昭和30年頃までは、中海で泳いでいた。現在では、中海、意東川に入りにくく、海・川では遊んではいけないと言われていたが、本当は、水の中に入って親子で遊びたい。 意東川～中海のクルーズ、意東川～中海～境港のクルーズを実現したい。東出雲の意東地区が中間地点となるようにしたい。中海を親水エリアにしたい。 私たちは、美化活動を行っているが、行政としてボランティアを支えて欲しい。頼ることはないが、多少お手伝いして欲しい。 中海の浄化をもっと推進して欲しい。宍道湖はヨシで、中海は藻で浄化すると聞いている。この藻による浄化を進めて欲しい。 中海の景観のすばらしさを知って欲しい。自分の心をリセットする場所であることを知って欲しい。私たちは、中海を愛している。もっと国も中海を愛して欲しい。